

# ワカメ養殖情報第10号(平成29年3月30日)

- 3月30日の定地水温は、野田湾で7.8℃(過去平均差+1.3℃)、船越湾で8.4℃(過去平均差+2.3℃)、広田湾で8.2℃(過去平均差+2.2℃)です(図1)。
- 3月28日の本県沿岸10海里(19km)以内の表面水温は、県北部で5~8℃台、県中部及び県南部で8℃台でした(図2)。
- 異常冷水現象(沿岸域で5℃以下の水温が2週間以上持続する現象)は、4月中は発生する可能性は低いと判定されました。
- 3月29日の県南地区における葉長の測定結果は、187cmでした(図3)。
- 県南部湾内定点の栄養塩濃度は、平年よりも低く推移しています(3月28日)。
- 漁協が提供する栄養塩情報を参考にして、栄養塩や水温の動きに十分注意し収穫を進めてください。

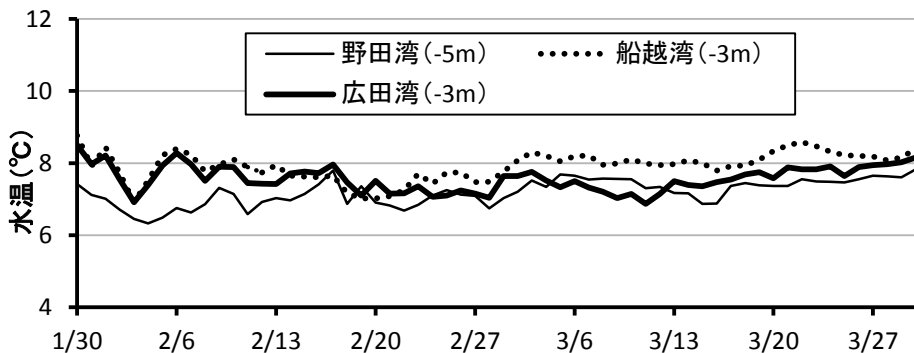


図1 野田湾、船越湾及び広田湾における水温(午前10時)の推移(直近2ヶ月)

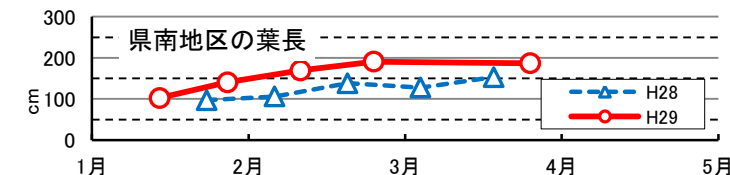
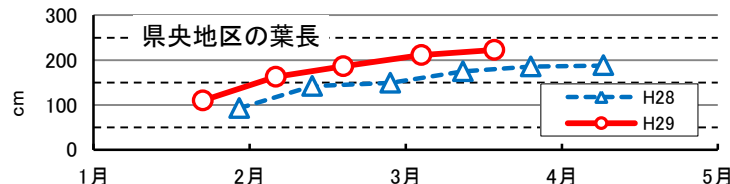


図3 ワカメ葉長の推移

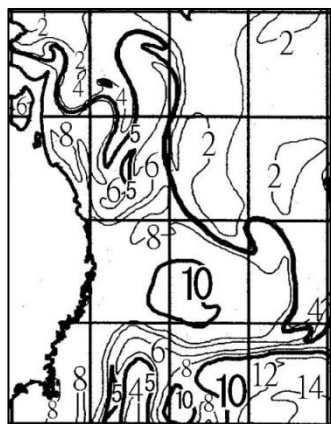


図2 岩手県海域における表面水温分布(3月28日)

水温情報を確認できるサイト

・「いわて大漁ナビ」  
<http://www.suigi.pref.iwate.jp/>

県内6湾の定地水温情報を1時間毎に確認できるほか、人工衛星画像で沖合の水温状況も把握できますので、ご利用ください。  
 また、魚市場の水揚げ情報も確認することができます。

携帯電話QRコード

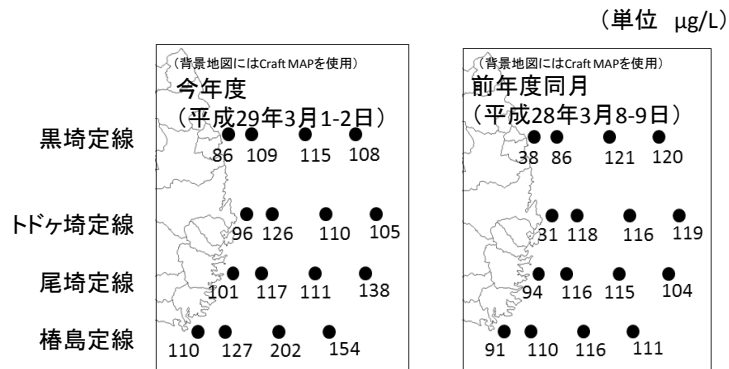


図4 本県沖合における栄養塩の表層分布(0,10,30,50海里地点、毎月1回調査)

※湾内自動水温観測装置(定地水温観測システム)の設置、水温及び栄養塩予測のためのソフトウェア開発、沖合栄養塩の分析は、農林水産省 農林水産技術会議による「食料生産地域再生のための先端技術展開事業」による成果です。なお、定地水温の値は、午前10時の水温を採用しています。